

店舗名：

1. 「企業規模」を選択し、該当のマスにチェック✓を入れてください。

中小企業又は個人事業主

大企業

2. 「区分Aの協力日数」を算定してください。

区分Aの協力日数 = 区分Aの協力開始日 から 区分Aの協力終了日 まで = 区分Aの協力日数 日

3. 飲食事業の「過年度売上高」を算定してください。令和3年2月28日以前に開店している場合は「a」を、令和3年3月1日以降に開店した場合は「b」の計算式を使用してください。

●下記の計算方法を選択し、該当のマスにチェック✓を入れてください。

a

 ・令和3年3月の飲食業売上高÷日数＝過年度売上高 ・令和2年3月の飲食業売上高÷日数＝過年度売上高 ・平成31年3月の飲食業売上高÷日数＝過年度売上高

3月飲食業売上高 円 ÷ 日数 31 日 = 円 過年度売上高

※税抜き、テイクアウト除く ※1円未満切上げ

b

●開店日(令和 年 月 日) から3月31日までの飲食業売上高÷日数＝過年度売上高

※令和3年3月1日以降に開店した店舗が対象。令和3年4月1日以降に開店した場合は売上高「0」を記入する。

開店日(令和3年3月1日以降)～3月31日までの飲食業売上高 円 ÷ 日数 31 日 = 円 過年度売上高

※税抜き、テイクアウト除く ※開店日によらない ※1円未満切上げ

4. 「企業規模」および「過年度売上高」に応じて次の①～④へ進んでください。

※①または②へ進んだ場合は、これで計算終了になります。(次ページの計算は不要です。)

●過年度売上高が【83,333円以下】の場合

基礎額A = 25,000 円

① 区分Aの協力金額 = 25,000 円 × 区分Aの協力日数 日 = 区分Aの協力金額 円

※千円未満切上げ

●過年度売上高が【83,334円～250,000円】の場合

② 基礎額A = 過年度売上高 円 × 0.3 = 基礎額A 円

区分Aの協力金額 = 基礎額A 円 × 区分Aの協力日数 日 = 区分Aの協力金額 円

※千円未満切上げ

③ ●過年度売上高が【250,001円以上】の場合 次ページの5へお進みください。

④ ●企業規模が大企業の場合 次ページの5へお進みください。

大企業

5. 飲食事業の「要請中売上高」を算定してください。

●令和4年3月7日から3月21日の飲食業売上高÷日数（15日）＝要請中売上高

令和4年3月7日～3月21日飲食業売上高

 円

$$\div 15 \text{ 日} =$$

要請中売上高

 円

※税抜き、テイクアウトを除く

※1円未満切上げ

6. 飲食事業の「売上減少額」を算定してください。

●過年度売上高－要請中売上高＝売上減少額

過年度売上高

 円

要請中売上高

 円

=

売上減少額

 円

7. 「企業規模」および「売上減少額」に応じて次のⅠまたはⅡへ進み、「区分Aの協力金額」を算定してください。※大企業は必ずⅡへ進んでください。

●売上減少額が【187,500円以下】の場合

基礎額A = 75,000 円

区分Aの協力金額 = 基礎額A 75,000 円 × 区分Aの協力日数 日 = 区分Aの協力金額 **,000** 円

●売上減少額が【187,501円以上】の場合

基礎額Aは下記 i から iii のうち一番低い額となります。

i 売上減少額 円 × 0.4 = ,000 円 ※千円未満切上げ

ii 過年度売上高 円 × 0.3 = ,000 円 ※千円未満切上げ

iii 200,000 円

一番低い額

基礎額A = ,000 円

区分Aの協力金額 = 基礎額A ,000 円 × 区分Aの協力日数 日 = 区分Aの協力金額 **,000** 円

中小企業または個人事業主

Ⅱ

大企業